

裏面白紙

丙
昭和十八年十月八日

立案 昭和十八年十月七日

決裁 昭和 年 月 日

爵位課長

宗秩寮總裁

宮内事務官

陸軍司政官男爵南隆春敍位取消ノ件

昭和十八年十月六日裁可 月 日達
臺帳記入 月 日官報報告済

宮内省



陸軍司政官男爵南隆春叙位取
消、件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十八年十月六日

内閣總理大臣東條英機



内

閣

裏面白紙

人陸位第一三三號

案起

昭和十八年十月五日

裁可 昭和十八年十月二十八日施行
決定 昭和十八年十月二十八日施行

昭和十八年十月二十八日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

陸軍司政官男爵南隆春叙位取消ノ件
今般陸軍大臣ヨリ別紙ノ通奏請之有今
更不都合ニハ候得共事實己ムラ得サル儀
ト認メラルルニ付叙位取消ノ件上奏相成然
ルヘシ

内閣

内閣人陸軍第一二二號

昭和十八年八月十六日
敘正七位

昭和十八年一月十六日
敘正五位

陸軍司政官正七位男爵南

隆春

右者本年七月二十九日附陸軍司政官(高等官六等)ニ任敘セラレ八月十六日附頭書、通官等相當位正七位宣下相成タル處既ニ華族、身分ヲ以テ昭和十四年一月十六日附正五位ニ敘セラレアリタル事今般判明致シ誠ニ不都合、次第ニ候得共特ニ右相當位御取消相成度
恐懼
謹テ奏ス

昭和十八年十月四日

陸軍大臣東條英機



陸軍

陸軍

陸軍第四

叙位取消ニ關スル件

昭和十八年十月四日

陸軍省人事局長事務取扱 富永恭次

内閣官房人事課長 三橋則雄殿



陸軍司政官(高等官六等) 南 隆 春

右者ノ官等相當位正七位取消ニ關シ本日當省大臣ヨリ總理大臣宛手續相成候件ニ對シ取扱當事者トシテ誠ニ遺憾ノ事態ナルコトヲ痛感致居ル次第ニ御座候

本件ノ經緯ニ關シ調査致候處本人ハ華族ノ身分ヲ以テ既ニ正五位ニ敘セラレ任官直前勸業銀行ニ勤務シ、大藏大臣ノ推薦ヲ以テ陸軍司政官ニ任セラレタル者ナルモ其ノ際提示セル履歷書ニ華族タル身分並既有位階等何等記載シアラサリシ爲過誤ヲ招來セルモノニシテ茲ニ

取消ノ手續ヲ爲スコトト相成タル次第ニ有之候
如此ハ畢竟本人並大藏省當事者及當省取扱當事者等ノ注意周到ヲ缺キタルニ基因スルモノニ有之各關係者ニ對シテハ嚴ニ注意ヲ喚起シ向後斯ル事態ヲ惹起セサル様指導可致候ニ付本件可然取計相成候也

裏面白紙

陸位第九三九號

敘位取消、件進達

昭和十八年十月四日

陸軍大臣 東條英機

内閣總理大臣 東條英機

陸軍司政官 隆春 敘位取消、件

右進達

追手本件、本年七月三十一日附陸位第七三四号陸軍司政官横田孝吉外十六名敘位、件進達、八月十六日附敘位令濟二付申添、

官報登載

陸軍